

借景を望むせがいの家

設計者/テクトン建築設計事務所
施工者/株式会社オムニバス



設計趣旨 CONCEPT

敷地は北側に碓氷川、その川沿いに竹林を望む長閑な場所にあります。そんな環境を活かしながら開放的で快適な住まいを計画しました。

広い庭で家族や友人たちとバーベキューや季節の行事を楽しみたいという要望から建物は素直に2階建てとし、駐車スペースもなるべく庭の一部として利用できるよう配慮しました。外観はスッキリとした切妻屋根に開口部を美しく魅せる、2階の梁を張り出してスノコをのせた「せがい造り」のウッドデッキ、周囲の景色に溶け込むシンプルな外観としました。内部は全ての居室

が南に面する配置とし、平面的にもシンプルで使いやすい間取りとなっています。玄関を一步入るとまず階段ホールの大きな開口に切り取られた美しい竹林が優しく客人を出迎えてくれる。LDKと繋がる和室の窓からも障子を開け放てば、しっとりとした竹林を借景にゆったりとした時間が流れる。窓の高さは和室の床座った時に人がスッポリ景気の中に納まる高さとし、リビングからは川向こうの住宅などが見えない高さとしています。川に引き寄せられた風がスムーズに家の中を抜けるように通風に配慮して窓を配置したり、大きな軒が季節ごとに日差しをコントロールし暖かく夏涼しい開放感と快適性を両立した住まいとなっています。